

【免除区分A】日本学生支援機構給付奨学生に認定されている方

大学等における修学の支援に関する法律による 授業料減免の対象者の認定の継続に関する申請書

A様式2

年 月 日

高知工業高等専門学校長 殿

私は貴校に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料減免の継続を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校において減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、高知工業高等専門学校が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること及び機構が高知工業高等専門学校の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（*を附した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者	フリガナ			進級（入学）年月 (年 月)	<input type="checkbox"/> 4年次進級（編入学） <input type="checkbox"/> 専攻科入学
	氏名				
	生年月日	(西暦) 年 月 日生 (歳)			
	現住所	〒 _____ 都道府県 市区町村			
	コース・専攻			学籍番号	
	学年	日間・夜間・通信の別	■ 昼（昼夜開講を含む） <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信		
	日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報				
給付奨学金の奨学生番号					
国立高専機構における授業料免除制度への申請希望					
(1) 申請希望 (あり ・ なし)					
<対象> 日本学生支援機構給付奨学金の認定区分が【第Ⅱ区分、第Ⅲ区分】となった学生のうち、次の 免除区分B または 免除区分C を満たす場合に併用申請することができます。 【免除区分B：（対象）本科4・5年生、専攻科生】 特別な事情（学資負担者の死亡や失職、風水害・新型コロナウイルス等の影響による家計急変）により、授業料の納付が困難であること 【免除区分C：（対象）専攻科2年生】 経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀であること					
<注意事項> ・ 別途、所得証明書等関係書類を提出する必要があります。 ・ 新制度による授業料減免額により、高専機構における授業料免除制度の対象とならない場合があります。					

申請者	<p>以下（２）～（４）について、（１）で“あり”に○をつけた方のみ回答してください。</p> <p>（２）学期区分</p> <p><input type="checkbox"/> 前期</p> <p><input type="checkbox"/> 後期</p>
	<p>（３）申請区分</p> <p><input type="checkbox"/> 災害等による特別な理由による申請</p> <p><input type="checkbox"/> 経済的な理由による申請</p> <p style="background-color: #cccccc;">学校記入欄 <input type="checkbox"/> 機構規則第109号第7条による申請 <input type="checkbox"/> 特別措置第2条第三項による申請</p>
	<p>（４）申請理由（具体的に記入すること）</p> <div style="border: 1px solid black; height: 50px; width: 100%;"></div>
	<p>※各種証明書類等は、各校が定める提出期限までに学生課窓口へ提出してください。</p>
保護者	<p>保護者（主たる学資負担者）（申請者との続柄）</p> <p>氏名（自署）</p>